

日巫女（卑弥呼）アチューメント&ヒーリング
地球と宇宙をつなぐ偉大なるシャーマン

HIMIKO HEALING

女性の癒しと大地の癒し



イラスト
佐藤弘之
エンジェルアートのブログ
<http://ameblo.jp/angel-art2010/>

アチューメント創始者 瀬戸武志&宇宙の光
公式HP 宇宙の光 <http://hikari1.com/>
アメブロ 宇宙の光 <http://ameblo.jp/e-stone1/>
Eメール TAKESHI hikari@k-suai.com

アチューメントに関するご説明

○アチューメントの基礎

アチューメントという言葉は、皆さんにとっては聞きなれない言葉ですが、「エネルギーを使って心と体の働きを調整する」ということです。よく遠隔ヒーリングという言い方をする場合もあります。

遠隔ヒーリングは、離れている場所にいる人に対して、レイキなどのエネルギーを送って体調の改善を図ることです。

遠隔ヒーリングが、「心と体の癒し」ということを目的とすることに対して、アチューメントは「宇宙の意思・光」のエネルギーによって、受け取る人を癒し、意識の成長を図ります。

使用するエネルギーは、この私達や地球を見守り指導している意識（女神・天使・マスター）から送られてくる光です。

この宇宙意識はとても広範囲の働きを持っていますが、基本は「愛と喜びのエネルギー」です。

このエネルギー（光）を受け取ったり送ったりすることで、様々な働きが起こってきます。

自分にとって必要なメッセージを受け取ったり、自分の成長を妨げている感情や思い込み、トラウマなどが解放されたり、自分を癒してくれることが起こります。

○アチューメントを受けるとどうなりますか

アチューメントを受けている時は、女神様達のイメージや光が見えたり、メッセージらしいものを受け取ったりすることがあります。

また体が熱く感じられたり、揺れたり勝手に動いたりすることもあります。

また気持ち良くて寝てしまったりすごく安らかな気持ちになることもあります。

反対に自分の中で押さえつけている感情などがあれば、それが表に出てきて発散されることもありますし、自分の欠点を見せつけられることもあります。

アチューメントを受けている時は、何も感じなくても、素晴らしいタイミングで人と出会ったり、自分の人生を好転させる出来事が起きたりもします。

ただ人によっては、人生が好転していく前に、多くのしがらみやカルマを解き放つために、予期せぬ出来事が起こる場合もありますが、すべては自分自身がより良い方向に変化していくために起こることです。

このようにアチューメントの効果はさまざまですが、その人に必要なタイミングで何かが起こってきます。

○体のヒーリングも行われます

アチューメントは肉体および精神のヒーリングをおこないます。

体が疲れている場合には、体の癒しを優先して行う事もあるようです。

体がだるくなったり熟睡してしまうこともあります。

また体がとても熱くなったり様々な感覚や体感が起こることもありますので、ゆっくりとくつろいでください。

また感情的なストレスが強い場合には、脳神経への働きかけも行っていきますので、頭が重くなったり、頭痛が続く場合もあります。

そのような時は、ゆっくりと体を休めてください。その後、頭痛も取れ心も体もすっきりするとおもいます。

○アチューメントを受けるとき・行うとき

●アチューメントを受け取る方は、リラックスして受けてください。

- 1、アチューメントを受ける前に、身の回りを片付け、静かで心地よい空間をつくり、リラックスされてください。けっして屋外にいるときや車の運転中には受けないでください
- 2、アチューメントを受ける方は、相手から電話があったら、相手の言葉を心の中に響くように聞いてください。そして電話が終了したら、自分の心と体を癒すように光を満たしてください。イメージが苦手な方は「大天使様、ありがとうございます。私とこの地球のすべての生命に素晴らしい光を満たしてください。」とずっと祈り続けてもよいと思います。
- 3、相手の祈りの言葉やマントラが終了して15分～30分程度、光やエネルギーが流れてきますので、それを受け止めてください。あなたにとって必要な場合には、それ以上の時間（1～2時間）の間、エネルギーが流れ続けることがあります。終わるまでゆっくりと過ごしてください。途中で寝てしまっても構いません。
- 4、アチューメントが終わっても、お手元にあるテキストや祈りの言葉を読まれて、自分自身に対してセルフアチューメントを行い、女神やマスターとのつながりを日々高めていってください。そうすることで、アチューメントの効果がさらに高まっていきます

●【テキストの取り扱いについて】

このテキストは、女神やマスターからのメッセージをもとに、瀬戸武志により作成されました。このテキストの著作権は、すべて瀬戸武志に属しますが、次の許可事項に関しては、自由にかつ無料でご使用になってもかまいません。

○しても良い事（許可事項）

あなたが、アチューメントをおこなうにあたり、相手にこのテキストを提供すること。（コピー、郵送、メールへの添付等）

○してはいけない事（禁止事項）

このテキストを、勝手に書き変えたり、自分の意見をテキスト内に入れること。

このテキストの内容を、部分および全体に関わらず、ブログなどで、勝手に公開すること。

またこのテキストを批判するような行為。

【アチューメントに関するお願い】

- アチューメントに関してはアチューメントを行ったら、相手にきちんと伝わっている事を確認するために、相手からのアチューメントを、受けてくださることをお勧めいたします。
アチューメントのマントラはできる限り言霊伝授でお願いします。
相手の意思を尊重して、丁寧なアチューメントを心がけてください。

- アチューメントはあなたの自主的な責任と判断で行ってください。

- アチューメントに関して、権利はすべて瀬戸武志にあります。私は皆さんに対して、テキスト料金やアチューメントの使用料金等を一切請求いたしませんし、また皆さんが行ったことに関して責任も取りません。

- 宇宙の光が提供するアチューメントは、私達の意識の成長をサポートする為に提供されますが、精神的な疾患や自律神経にかかわる疾患をお持ちの方、情緒不安定な方は症状が悪化する事もございますので、十分に気をつけて下さい。
瀬戸武志ならびにアチューメントを行った者は、アチューメントに関する全ての責任を負いませんので、このテキストの後半にある「基礎知識」なども読まれ、自己責任でアチューメントを行ってください。

日巫女（卑弥呼）のアチューメント

このアチューメントは、日巫女（卑弥呼）と呼ばれるマスターが、私達の前に現れることから生まれました。彼女たちは、レムリアの神官やヒーラーたちの子孫であり、日本の卑弥呼たちの先祖となる種族です。日巫女（卑弥呼）のアチューメント&ヒーリングは、地球に生きる生命、特に女性の癒しを行います。そして癒された女性が、自らの能力と資質を高め、自分の役割や自分の人生の目的に目覚めていくことをサポートします。

特に日本人である私達の肉体と意識の中には、この日本に住んでいた日巫女（卑弥呼）のエネルギーや気質が深く残っています。日本に生きる女性たちが、日巫女（卑弥呼）の光にふれ、目覚めることによって、この地球と宇宙をつなぐ気高いシャーマンたちが増え、素晴らしい世界が広がっていくことでしょう。

挨拶の言葉

「偉大なる光のシャーマン日巫女（卑弥呼）よ、あなた方の恩恵に深く感謝します。〇〇さんが、あなたの導きにより、母なる地球と母なる宇宙に深くつながり、〇〇さんが癒され、そして目覚めることができるようにお導きください。」

祈りの言葉

「偉大なる光のシャーマン日巫女（卑弥呼）よ。
神聖なる母なる宇宙よ、神聖なる母なる地球よ。
〇〇さんのハートに光をつないでください。
そして〇〇さんの過去と現代にいたる不要なエネルギーと感情を消し去り
宇宙の神聖な愛と至福の光に満たしてください。」

〇〇さんが、母なる地球、母なる宇宙と深くつながり、一つになれるようお導きください。
〇〇さんのハートから母なる宇宙の愛と光があふれだし、地球に広がっていくように祈ります。」

* この後〇〇さんが、地球と宇宙の神聖な光に満たされていく様子をイメージしながら光を送ります。
光を送る時間は、約20分くらいです。この時、後述するヒーリングのイメージを送ってあげてもよいです。

日巫女（卑弥呼）ヒーリング

日巫女（卑弥呼）のヒーリングは、対面で行える相手に対して直接光やエネルギーを送るときに行うためのセラピーテクニックです。

施術者は、日巫女とつながることで、宇宙と地球の神聖なるエネルギーとも深くつながり、そのエネルギーを使用してクライアントを癒し、目覚めさせることを可能とします。

【日巫女（卑弥呼）ヒーリングの目的】

- 母なる宇宙と母なる地球の光に深くつながり、神聖なるエネルギーをもたらします
- 相手の心や意識体に残る感情や不要なエネルギーを癒し浄化していきます。
- 肉体の不調を癒しリラックスさせていきます。
- 意識の目覚めを引き起こしていきます。

【日巫女（卑弥呼）ヒーリングの方法】

祈りの言葉

クライアントに施術を行う前に挨拶と祈りの言葉を3回読まれてください。

この時は両手の掌を上に向けて日巫女（卑弥呼）とつながり、「母なる地球」「母なる宇宙」のエネルギーを受け取ってください。

PART1 ハンドによるクライアントのエネルギーの浄化

○仰向けで頭から足まで、クライアントの体の上方10～15cm位のところに手掌を下に向けて両手を置きます。エネルギーの流れを作るように、頭から足先までエネルギーを送り、クライアントの体の中にある不要なエネルギーを浄化していきます。

○うつ伏せで、同じように頭から足元までのエネルギーを浄化していきます。

PART2 ハンドによるクライアントへのエネルギーのエンパワーメント

○仰向けで頭から足まで、クライアントの体の上方10～15cm位のところに手掌を下に向けて両手を置きます。エネルギーの流れを作るように、頭から足先までエネルギーを送ります。この時、私達が日巫女（卑弥呼）によって、母なる宇宙のエネルギーとしっかりつなげてもらっている様子をイメージしながら、クライアントが「母なる宇宙」のエネルギーによって満たされていく様子を想像してください。

○頭に手を当てる。

両手で後頭部を包み込むようにして5分ほどエネルギーを送ります。次に側頭部、前頭部にも行います。この時、母なる宇宙のエネルギーが、クライアント全体の体を包み込んでいくようにイメージします。

○ハートと下腹部にエネルギーを送る。

ハートの上に両手をかざし5分ほど「母なる宇宙」のエネルギーを送ります。

子宮の上に両手をかざし5分ほど「母なる地球」のエネルギーを送ります。

*呼吸について

日巫女（卑弥呼）ヒーリングはゆっくりとした呼吸で行いましょう。

息をゆっくりと吸いながら「母なる地球」「母なる宇宙」からエネルギーが、施術者の体の中に入ってくるようにイメージします。

息を吐く時は、施術者の手から、そのエネルギーがどンドン溢れ出し、クライアントの体の中に送られていく様子を想像します。

*座位での簡易バージョン

時間がない時や、横になれないときに行うバージョンです。

椅子に座ってもらったクライアントの体を横から両手で挟み込むようにして行います。

各場所に2～3分送りましょう。

頭を横から両手で包むようにして、母なる宇宙のエネルギーを送ります。

心臓（ハート）を横から両手で挟むようにして、母なる宇宙のエネルギーを送ります。

下腹部（子宮）横から両手で挟むようにして、母なる地球のエネルギーを送ります。

母なる地球、母なる宇宙。そして女性の癒し

それでは TAKESHI さんに、日巫女族の秘密をお知らせしたいと思います。

まず私達は、皆さんの前に日巫女（卑弥呼）として現れましたが、これは皆様に分かりやすく理解してもらうために卑弥呼という名前を使用しています。

私達は、愛の種族としてこの地球に降り立ち、レムリア人として生きていた時代があります。

レムリア人として生きていた時は、主に神官やヒーラーとして活躍していました。

そして、レムリアが、滅んだあとは、私達は日本に入り卑弥呼族として活躍していました。

私達の種族は、この天の川銀河だけでなくいくつもの銀河や星雲のさまざまな星にも存在しています。

この宇宙の中でも、特定の役割を持って広く存在している種族なのです。

私達は、皆さんの言葉でいうとシャーマンの働きを持つ種族です。

シャーマンの種族とは、マスターや騎士団とことなり、特殊な能力を持って活動しています。

私達の目的はいくつかありますが、その最大の目的は、祈りやエネルギーを通してその星を安定感のある豊かな星にすることです。

私達は時として、自らのスピリットや特殊な能力を使って、自分達が住んでいる星の意識や宇宙の意識とコンタクトを取ります。

そして、星にとって何が必要なのか、何をしてあげたらよいのかということをお教えしてもらいます。

私達にとって自分達が住んでいる星は、私達の母であり、この宇宙もさらに偉大な母であります。

私達は、その母なる宇宙や母なる星から生まれた子供として、母と母から生まれた兄弟姉妹のために生きているのです。

私達は、私達のスピリットと意識を通して、「母なる星」「母なる宇宙」の光と愛を受け取ります。

そしてその愛を、星と星に生きる多くの生命達に分ち合うのです

私達は今、皆さんと同じ地球に存在しています。

私達にとって、母は、この地球であり天の川銀河です。

私達にとって、兄弟姉妹は、人類である皆さんと地球に生きる多くの動物や鳥、魚達、そしてこの地を豊かに彩る植物達です。

私達は、「母なる地球」の意識から受け取ったメッセージを皆さんに伝え、「母なる地球」の愛を分かち合います。

しかし現在この地球はとても不安定な状態になっています。

私達の種族が、2000年前にこの地上から姿を消して以来、地球の言葉を伝える種族がほとんどいなくなりました。

そして、祈りを持って「母なる宇宙」の光を「母なる地球」につなぐことができなくなりました。

そのために、「母なる地球」と「母なる宇宙」のつながりが不安定になり、自然環境も不安定になっています。

また地球に生きる多くの生命達も傷つき本来の豊かさと素晴らしさを見失っています。

私達は、再びこの地球に降り立ち、皆さんと活動を共にしていきます。
それは皆さんのメンバー達の中にも、この卑弥呼の流れを引くスピリット達がたくさん生まれ変わって存在しているからです。
私達、そして現代の地球に転生してきた卑弥呼の種族たちは再び目覚めることでしょう。
彼女達は、再びこの地上にて、「母なる地球」と「母なる宇宙」をつなぎます
そして、この地球に生きる多くの兄弟姉妹たちに、「母なる地球」と「母なる宇宙」の愛と光をもたらすことでしょう。

私達は、母の光によって、この地球で傷ついてきた女性たちの苦しみや悲しみをまず癒すでしょう。
地球の女性達は、あまりにも多くの苦しみによって、本来自由でパワフルな「神聖なる女性」の姿を見失っています。
それは、この地球も同じです。
度重なる自然破壊や地球への汚染のために、この地球も傷ついているのです。

卑弥呼族によって地球の女性達が癒されるなら、その癒しのエネルギーは地球も共に癒します。
地球の子供である人間の癒しは、その母である地球の癒しとなるのです。
そして、女性達の意識がさらに目覚め、女性の神聖さを取り戻すことができたなら、この地球ももっと神聖なエネルギーを蓄えた素晴らしい星となることでしょう。

そのために、私達は再びこの地球に降り立ちました。

皆さんと共に、女性たちを癒し、この地球を「母なる宇宙」の光につなぎ、ゆたかな愛の星にするためです。

日巫女（卑弥呼）との出会い

○日巫女（卑弥呼）との出会い

私達の活動は、私達が地殻の調整のために、コナンさんとのアチューメントで地球のコアに入った時、そこに現れた日巫女（卑弥呼）族と出会ったことによりさらに大きな発展をすることとなりました。

シャーマンの特質を持つ日巫女（卑弥呼）族は長い間、この地球で地球のエネルギーの安定と地球と宇宙の光をつなぐ役目をしてきた存在でしたが、2000年前にこの地上から姿を消したという事でした。

恐らく歴史上の卑弥呼がこの卑弥呼族の最後の種族長だったかもしれません。

日巫女（卑弥呼）は、私達がこの場所に来ることを心から待っていたようです。

「TAKESHI さん、皆さんにようやくお会いできたことを私達は心から嬉しく思います。

私達は、この地球の物理的な世界を去ってからも、この地球をずっと見守っていました。

私達は、この地球が健やかに成長し、愛に満ちた星になることを願い続けているのです。

そして、私達は皆さんと出会いました。

皆さんの中には、私達日巫女（卑弥呼）の流れを引く者達がたくさん存在しているようです。

私達は、彼女たちが目覚め、この今の時代にあらたな日巫女（卑弥呼）として活躍してくれることを祈っています。」

私達は、日巫女（卑弥呼）からのメッセージを聞いて、この地球をさまざまな種族が大切に守ってきたことを感じています。

私は、この日巫女（卑弥呼）の魂とは・・・と考えていました。

すると、次のアチューメント、そしてその夜に行われた星のツアーで、思わぬ展開を見せてきました。

○日巫女（卑弥呼）の魂を持つメンバー達

コナンさんとのアチューメントの後に行われたアチューメントは、まだサポート・アチューメントに入ったばかりの WAKAKO さんの「アーネスト」のアチューメントでした。

祈りの言葉が終り、私達は「制限の門」を解放して、アーネストの美しい世界に入っていました。

アーネストの「悟りの樹」と呼ばれる樹に額をつけ、覚醒のエネルギーを全身に満たしていきます。

そのエネルギーは、私が以前タイに旅行に行ったとき受け取ったエネルギーで、すべてのカルマやトラウマから私達を解放してくれるためのエネルギーです。

そして、そのエネルギーを受け終った後に、私達は浄化の泉に身を浸します。

WAKAKO さんが、そこまで終わると、通常は女神アーネストが現れてくるのですが、今回は予想どおり日巫女（卑弥呼）がそこに立っていました。

私は、コナンさんと地球のコアに生き、日巫女（卑弥呼）と出会った時から、次のアチューメントの相手である WAKAKO さんと日巫女（卑弥呼）のつながりがとても強いように思われていたので、おそらく日巫女（卑弥呼）が現れるだろうと思っていました。

創造主エンソフは、このようなアチューメントの順番さえも自由にコントロールして、必要なメンバーを適切な日時に配置して物語をどんどん進めていきます。

日巫女（卑弥呼）が私達に声をかけます。

「先ほどは大変ありがとうございました。

皆さんのおかげで、この地球と宇宙は再び豊かなつながりを取り戻すことでしょう。

そしてあなたが来てくれたことで、女性たちも自分達自身の癒しを行い始めることでしょう。」

私は、日巫女（卑弥呼）の言葉が少し気になります。

日巫女（卑弥呼）と WAKAKO さんは初めて会うのに、以前もあったような話し方です。

私は不思議に思って WAKAKO さんに日巫女（卑弥呼）とお会いしたことがありますかと聞いてみました。

すると WAKAKO さんは、自分のアチューメントの前に、気持ちを整えようと瞑想したいなら、地球のコアに入り、日巫女（卑弥呼）とあっていたようです。

それもちょうど、私とコナンさんが地球のコアに入り日巫女（卑弥呼）と会っていた時と同じ時間です。

やはり WAKAKO さんは、日巫女（卑弥呼）とは深い関係がある魂がるようです。

「WAKAKO さん、同かなたの魂を目覚めさせてください。

あなたの目覚めは多くの日巫女（卑弥呼）族の目覚めとなります。

そして、多くの女性たちを癒し、元気にしてあげてください。

多くの女性たちが目覚めることなくしては、この地球は光の星とならないのです。」

その後、日巫女（卑弥呼）は、私達に日巫女（卑弥呼）のエネルギーを使用して行う日巫女（卑弥呼）ヒーリングのやり方とアチューメントを教えてくださいました。

それは、日本の女性たちにとってとても大きな助けとなることでしょう。

私達は、日巫女（卑弥呼）によってもたらされる「母なる地球」と「母なる宇宙」の愛と光を受け取ることとなるのです。

○地球の次元のゆがみを調整する日巫女（卑弥呼）

私達は、その夜に行われた星のツアーで、再度日巫女（卑弥呼）と出会うことになりました。

それは、私達が天の川銀河の創造主であるアディテイヤとともに、天の川銀河の統合を図るために作った創造主の神殿に入った時、アディテイヤが、私達に、前回、サナートクマラが作った地球の中心軸を修正したことで、こちらの世界に次元のひずみができてしまったとの報告を受けました。

創造主の神殿の裏側に回ると、まるで台地が裂けたように地面が割れていて、その周りには岩岩が飛び出しているように見えます。

地球の中心軸が、たとえずれていた場所からもとに戻ることであっても、前の位置から変化することに変わりがないので、それによって天の川銀河の各地に次元のひずみが生まれたようです。

私達は、この次元のひずみを修正するために、4大エレメントのシェンロン達や次元の調整を行う鳳凰族や鷺族たちを呼び寄せました。

するとそこに、日巫女（卑弥呼）達もやってきました。

本来日巫女（卑弥呼）族は、このような次元の修正を行う能力も持っているようです。

日巫女（卑弥呼）達は、他のバード族やシェンロン達と力を合わせて次元の調整を行っています。

次元の調整が終わると日巫女（卑弥呼）は嬉しそうに、私達の前に現れます。

まるで星のツアーに参加しているメンバー達を見て、たくさん日巫女（卑弥呼）がそろっていることに喜びが隠せないようでした。

今回、新しく参加しているメンバーは、愛の種族たちがほとんどですので、その愛の種族の一つの流派である日巫女（卑弥呼）族がたくさんいても不思議ではありません。

私は、日巫女（卑弥呼）にお願いして光を送ってもらう事にしました。

日巫女（卑弥呼）は喜んで、私達に光を送りますが、そのパワーの強さにメンバー全員が驚いています。

光を送り終わって10分近くたつのに、まだ体がしびれているメンバーもいるようでした。

○日巫女（卑弥呼）のふるさと

星のツアーが終って、2日後の事、新しいメンバーであるYokoさんへのサポート・アチューメントをおこなっている時に、また再び日巫女（卑弥呼）が現れました。

今回、日巫女（卑弥呼）は私達に、日巫女（卑弥呼）がやってきた世界を見せてくれることになりました。

穏やかな自然が広がるやわらかい風景の星です。

近代的なものを思わせる建物や乗り物も存在しません。

数名のシャーマンたちが祈りを捧げたり農作業のようなことをしている世界です。

私は初め、その世界は、日巫女（卑弥呼）の元となったレムリアの世界だと思っていましたが、少し違うようです。

私は、その村の長に出てきてもらい、ここがどこなのか尋ねてみました。

「皆さん、よくこの世界に来てくれました。

皆さんは、ここが地球のレムリアだと思っていらっしゃるようですが、そうではありません。

この場所から、私達の種族が地球にわたってレムリア文明を作ったのです。

つまり、レムリア人の先祖に当たる種族たちの世界です。

ただしここは、物理的な世界にある次元ではありません。

ここでは、シャーマンの種族たちが育てられ教育を受けている場所です。

そしてこの世界から、地球だけでなくさまざまな星へと送られ、その星のシャーマンとなっていくのです。」

私はこの次元の役割についても少し聞いてみました。

「この世界は、皆さんが考えているような特定の星ではありません。

愛の種族が生まれた世界の流れの中にある世界の一つです。

愛の種族は、多様な世界を作り出しています。

それぞれが役割を持って存在しているのですが、この世界は、星々や宇宙と意識を通い合わせることができるシャーマンたちを育てています。

それも、皆さんもよくご存じの惑星意識をサポートし、惑星意識を守護する事ができる存在達を育てているのです。

他のマスターや騎士団のように、星々を旅するのではなく、しっかりとその星に根付いて、星の生命を支えたり、母なる宇宙の意識と星の意識を一つにつなげていくことがシャーマンたちの目的です。」

私は、日巫女（卑弥呼）の事が少しだけわかった気がします。

「シャーマンたちは、この宇宙にいる多くのシャーマンたちとも、深い意識で交流しています。そして宇宙の星々が共に支え合っているように、彼女たちもお互いを支え合っているのです。必要なときには、この世界から、彼女たちが守る星々へサポートに行くこともありますが、いつもは、彼女たちの深い意識を通して、他の星々のシャーマンへエネルギーを送り合っているようです。」

私達は、シャーマンの長とハートとハートに光をつなぎ地球に変えることとなりました。

この宇宙を作り出すバード族やシェンロン族、植物や生命達を育てるフェアリー族やホビット族、叡智ある存在達を守護する天使族、そして星の生命を支え宇宙と光をつなげるシャーマン族。

この宇宙には、私達の知らない秘密がまだたくさんあるようです。